

教育長行政報告

学校教育について

1点目は、信頼される学校づくりに向けた各学校の重点目標についてですが、新冠小学校は、「意欲的に学ぶとともに、豊かな人間性を持つ子どもの育成」、朝日小学校は、「思いやりを持ち、自ら行動する子どもたちの育成」、新冠中学校は、「生徒が瞳輝き、生き生きと活動する学校の実現を目指し、基礎基本の習得と活用する力を身につけ、豊かな人間関係を確立し、心身共に健康で明朗な生徒の育成」を掲げて、具体的な取組を設定し、実践しております。

2点目は、学校経営の充実・工夫についてであります。

1つ目は、特別支援教育の取組についてですが、各学校に2学級ずつ設置し、LD、ADHD等の傾向をもった子どもの指導を充実するため、特別支援教育支援員2名を配置しております。

2つ目は、子ども手当に関わって、給食費の滞納は子ども手当法の趣旨にそぐわないこととされていることから、給食費の引き落とし口座と子ども手当の振込口座を同じにしていたくように保護者に協力を求めるなどして工夫しているところです。なお奨学金返済に関わっては、厳しい経済環境の中、今

年も、当町においては奨学金返済額の未納はなく、完納されております。

次に大きな3点目は、確かな学力の育成についてであります。

第4回の調査が4月20日に実施されました。昨年までの悉皆調査から、40％程度の抽出調査に変更され、町内の学校からは抽出されませんでした。が、継続した調査により問題点の把握を的確に行うために、希望利用して実施いたしました。

次に大きな4点目の、豊かな心身の育成についてであります。が、体育祭、運動会の実施について、新冠中学校は、6月5日に2回目の土曜日開催として行われ、多くの保護者や家族、地域住民の方々からの声援を受け、大会記録も四百メートル等で5人が更新しました。

朝日小学校は6月12日に、今までの日曜日から土曜日に変更して開催され、元気に競技が行われました。なお、新冠小学校は6月20日に開催される予定です。

学校支援地域本部事業について

3年目の今年、4月にはボランティアによる新冠小学校新1年生の下校指導及びスクールバスの乗車指導、5月には環境整備支援として、樹木の剪定、また、6月には町内建設業者により校地内排水の環境整備、剪定した枝の処分を実施したところです。

能性を模索していくこととしております。

また、昭和音楽大学との提携事業の一つとして、小さい子どものうちから、リズム感の醸成や、音楽に親しむ機会を多くもってもらうための音楽を媒体としたコミュニケーション事業について、保育所の幼児を対象に5月に実施しました。

6月5日のレ・コード館誕生記念日に関する取組について

少年判官太鼓やヴァイオリンのロビーコンサート、自主企画委員会による誕生記念ビアパーティーを行い、町内外から多くの来場がありました。

また、道の駅各店舗が各種特売を実施したことで、道の駅とレ・コード館が一体となった活動を行ったところです。

図書プラザの取組について

4月23日からの子ども読書週間に、「こわい本」の特別展示コーナーの設置や「子ども映画上映会」、「水の生き物観察コーナー」、さらには体験型事業として「工作教室」を開催しました。

また、移動図書館車の運行拡大や朝日小学校図書室における電算化の推進などの取組を進めております。

郷土資料館の取組について

探検環境クラブに20名の申込みがあり、5月15日に判官館森林公園におい



て、自然観察活動「植物と野鳥に親しもう」を行うとともに、10月までの間、試行で日曜日も開館することとしております。

また、郷土資料館は昭和55年に開館してから、30年になりますので、「新冠町郷土資料館30年のあゆみ」特別展の開催と記念誌刊行を予定し、活動を進めているところです。

社会体育の取組について

6月を健康づくり体操月間として5年前から様々な健康スポーツなどの体操を行っておりますが、6月1日から食育・早寝早起き朝ごはん運動としてレ・コードパークを会場として、ラジオ体操とストレッチによる健康体操を30日まで実施してまいります。

様々な課題に対応した教育委員会会の取組について

学校教育に関わっては、卒業式の国歌斉唱における適切な実施については



▲ボランティアの皆さんによるスクールバスの乗車指導

認定こども園開設に向けた取組みについて

平成23年4月の開設に向け、諸準備を進めている認定こども園は、開設時における職員配置、通園バス運行路線の決定等の諸準備を早期に進める必要があることから、本年9月より入園児童の募集を行う予定としております。

このため、保育料をはじめ、入所に關する諸事項を定めた条例を今期定例会に提案してまいります。

これに合わせ、条例で規定する園の名称について、4月14日から5月20日までの間、町政事務委託文書や町のホームページを通じて公募したところ34件の応募があり、その中から、町長副町長と共に選考し、「新冠町立認定こ

報告したところでありますが、4月の教職員の辞令交付式、そして入学式においても適切に国歌斉唱が行われたところでありますので、これからも、教職員の意識の改善に努め、教育活動の一層の充実を図ってまいりたいと思っております。

社会教育委員については、3月議会でもお話ししたように、2年の任期として、新しい4名の委員を加え、12名で、第6次社会教育中期総合計画の策定に関わることを核に、5月、社会教育委員協議会の総会を行って、今年度の計画を立てたところであります。社会教育委員の一層の職務の活性化も図ってまいりますので、よろしくお願いいたします。

条

例

- 新冠町立認定こども園条例
- 新冠町子育て支援センター設置条例の一部を改正する条例
- 新冠町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- 新冠町軽種馬経営構造改革支援施設設置条例の一部を改正する条例
- 新冠町教育委員会委員定数条例の一部を改正する条例

ども園ド・レ・ミ」と決定したところで

「ド・レ・ミ」は、「レ・コード&音楽による町づくり」のイメージを連想させ、音符を並べると右上がりになり、子ども達の向上や成長への期待が込められていることなどから、親しみやすい園名として「ド・レ・ミ」を採用したものであります。

次に、本年4月1日現在における全国の認定こども園設置状況は、前年度対比174件増の532件、北海道では、10件増の22件となっております。

日高管内におきましては、現時点で新ひだか町の私立認定こども園1件、今年度より様似町で町立の認定こども園が1件認定されており、来年度以降、当町のほか、日高町及び浦河町で計画があり、合わせて5件となる見込みです。

レ・コード館の社会教育事業に関する取組について

これまでも出張レコードコンサート等の事業の実施を通して、ネットワークの構築に努めてきたところですが、札幌市に本店を置く石屋製菓が15周年を迎え、蓄音器ギャラリー館を開設することをきっかけとして、各種事業を通じての連携、当面は、出張レコードコンサートを中心としたものとなりますが、今後は相互協力の中、さまざまな可

妹尾議長、芳住副議長、稗田議員、寺田議員自治功労者表彰を受賞

このたび、妹尾壽一議長、芳住革二副議長、稗田龍太議員、寺田孝男議員に北海道町村議会議長会から自治功労者表彰が贈られ、6月14日、表彰状が伝達されました。

妹尾議長は議長在職7年以上、議員在職25年以上自治功労者表彰、芳住副議長とは寺田議員は議員在職15年以上自治功労者表彰、稗田議員は議員在職25年以上自治功労者表彰が贈られました。

